



10月12日(水) 剣淵小学校において、剣淵小学校開校50周年記念式典が開催されました。

昭和47年に町内小学校4校(東静川・剣淵・東剣淵・西岡)を統合し剣淵小学校が新設・開校され、今年50周年を迎えました。

これまでに行われた卒業生による開校50周年特別授業で学んだことを基に、6年生が作成したプレゼンテーションの発表や、学年代表の作文発表、タイムカプセルの実施、児童全員への記念品贈呈が行われました。

10月18日(火) 応接室において、剣淵パークゴルフ協会(会長 福川 巖)に対し感謝状が贈呈されました。

このたび、剣淵パークゴルフ協会には、ふれあいパークゴルフ場の看板製作、看板杭塗装及びホール内の芝の張替え作業のご奉仕をしていただきました。

早坂町長は「このたびの奉仕のほか、日頃からふれあいパークゴルフ場を大切に利用していただきありがとうございます」と感謝の意を述べました。



10月29日(土) 30(日) 町民センターにおいて、剣淵町文化祭が開催されました。

今年も新型コロナウイルス感染症の拡大防止の点から芸能発表は中止し、作品展示のみの実施となりました。

会場には、切り絵や写真、手芸作品などが数多く展示され、2日間で延360名の来場がありました。

また、文化祭の作品展示は和寒町と連携しており、それぞれの町の作品の一部を交換展示し交流を行っています。



10月29日(土) 町民センターロビーにおいて、マイナンバーカード申請臨時窓口が開設されました。

剣淵町文化祭に合わせ、平日にマイナンバーカードを窓口で申請することができない方にも対応するため、臨時窓口を開設しました。この日は、21世帯37名の申請がありました。

なお、町では、平日に窓口での申請や受取りができない方に対し、毎月第三木曜日に夜間窓口を設置しており、カードの申請・受取りやマイナポイント申請をすることができます。





11月5日（土）町民センターにおいて、けんぶちあんこフェスティバルが開催されました。

昨年に引き続き開催となったあんこフェスティバルは、町内加工団体による剣淵町産小豆を使ったあんこ商品が好評で、人気の商品については開始2時間で完売するなど大盛況となりました。

会場には、町内外から多くの方が、あんこ商品のほか農産物やスイーツなどを買い求めに来場しました。

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用について

町では、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、次の事業に取り組みます。
なお、詳細については各担当課が発行するチラシや対象者への案内文書によりご確認ください。

燃料高騰対策灯油等助成券配布事業 【予算額 2,018.5 万円】

原油価格の高騰に直面する生活者への家計負担軽減を図ることを目的に、施設入居者を除く、剣淵町に住所のある全世帯に町内給油所で使える灯油等助成券を配布しています。

1世帯あたり 15,000 円を配布しています。

※対象となる方には、令和4年11月16日付でゆうパックで送付されています。

社会福祉施設等運営法人物価高騰対策 支援交付金事業

【予算額：420 万円】

社会福祉施設3施設と有料老人ホーム・グループホーム2事業所に、灯油等の価格高騰の負担軽減支援を行うことにより、利用者の安全安心な環境の確保と施設の運営安定化を図ることを目的に助成します。

※11月1日基準で申請のあった全ての施設・事業所に対し、年内に助成金の交付を予定しています。

簡易水道事業会計・地区水道飲料水 供給事業補助事業

【予算額：739.6 万円】

物価高騰の影響を受けている一般家庭の負担軽減を図るため、令和4年12月から令和5年3月までの水道基本料金を減免し生活支援を行います。

なお、地区水道飲料水については、令和4年12月から令和5年3月までの地区水道の基本料金相当額を地区水道組合へ補助支援いたします。

中小企業者燃油価格高騰対策支援助成事業 【予算額：810 万円】

原油価格の高騰による事業活動に支障が生じている、町内で店舗・事業所等を有し事業活動を行っている商工業者に対して緊急支援を行います。

要件を満たす、個人事業者については6万円、中小・小規模事業者について12万円を助成します。